

「水道出前講座」の開催報告について

山武水道では、私たちの生活に欠かすことのできない水道について関心、興味を持ってもらうことを目的に、九十九里地域水道企業団から協力を受けて、小学校4年生を対象に「水道出前講座」を実施しました。

実施日

平成26年6月24日 東金市立丘山小学校 13名

講座の内容

- ①水の流れ（水源から蛇口まで）DVD上映
九十九里地域水道企業団作成のDVDの上映により、利根川からの水が浄水場できれいになる様子の学習
- ②凝集沈殿の実験
川の水に凝集剤を添加して、凝集沈殿の様子の観察
- ③学校の水の「残留塩素」「PH」の測定
児童による、残留塩素・PHの検査体験
- ④水1立方メートルについて簡単なお話
- ⑤各種水道管の展示
ポリエチレン管、水道メータ、木樋の展示

以下に、出前講座の様子と丘山小学校の生徒たちの感想を掲示します。





子供たちの感想

- 今日はお忙しい中、丘山小に来てくださりありがとうございました。1番楽しかったことは、ペットボトルに水を入れて、薬をまぜて、ふって、目には見えないごみをかためたことです。
今日で、浄水場のことが、よくわかりました、これからは水を大切にしたいです。

- 今日、おいそがしい中、丘山小学校にきてくださって、ありがとうございました。ぼくが、1番心にのこったことは、実験です、水の中にあるゴミは、最初は見えなかったけど、ふって、おいておくと、ゴミが見えてきました、理由は中に薬が入っているからです。それに、水道管のメータの見かたもわかりました、今日は、いろいろな仕くみを学びました、ありがとうございました。

- 今日、お忙しい中、わたしたちに、水は、どのように、のみ水になるか、くわしくおしえてくださって、ありがとうございます、最初は、どのように、きれいにするか、あまりわかりませんでした、でも、今日のビデオで、のみ水が、川から来た水と、きれいにした水で、そうとうちがうと、わかりました、それに、昔は木の水道管だとわかりませんでした、今日わかりました、実験はすごく楽しかったです、今日学んだことをいかして、水のはかせになれたらなりたいです、これからもがんばってください。